

## 滋賀県がん診療連携協議会 議事結果報告書

会 議 名	令和2年度 滋賀県がん診療連携協議会 第1回相談支援部会																																																			
開 催 日 時	令和2年9月18日(金)～30日(水)																																																			
開 催 方 法	電子メールによる意見交換																																																			
出 席 者	<p><b>【部会員】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">滋賀県立総合病院</td> <td style="width: 50%;">山内 智香子 (部会長)</td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>塘 賢二郎 (副部会長)</td> </tr> <tr> <td>市立長浜病院</td> <td>伏木 雅人 (副部会長)</td> </tr> <tr> <td>(新)滋賀医科大学医学部附属病院</td> <td>田中 哲志</td> </tr> <tr> <td>(新)大津赤十字病院</td> <td>琴 順華</td> </tr> <tr> <td>滋賀県立総合病院</td> <td>岡村 理</td> </tr> <tr> <td>公立甲賀病院</td> <td>岡本 直子</td> </tr> <tr> <td>(新)彦根市立病院</td> <td>藤井 滋生</td> </tr> <tr> <td>(新)市立長浜病院</td> <td>大町 衣里子</td> </tr> <tr> <td>高島市民病院</td> <td>大塚 初美</td> </tr> <tr> <td>(新)市立大津市民病院</td> <td>高橋 智枝子</td> </tr> <tr> <td>草津総合病院</td> <td>小林 千帆</td> </tr> <tr> <td>済生会滋賀県病院</td> <td>山田 寿美</td> </tr> <tr> <td>近江八幡市立総合医療センター</td> <td>木本 美由紀</td> </tr> <tr> <td>長浜赤十字病院</td> <td>寺村 育美</td> </tr> <tr> <td>(新)東近江総合医療センター</td> <td>打越 智子</td> </tr> <tr> <td>滋賀県医師会</td> <td>重永 博</td> </tr> <tr> <td>滋賀県歯科医師会</td> <td>柴田 稔</td> </tr> <tr> <td>(新)滋賀県薬剤師会</td> <td>田中 聡美</td> </tr> <tr> <td>滋賀県看護協会</td> <td>初田 聡美</td> </tr> <tr> <td>滋賀県歯科衛生士会</td> <td>中西 美幸</td> </tr> <tr> <td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td> <td>菊井 津多子</td> </tr> <tr> <td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td> <td>須藤 恵子</td> </tr> <tr> <td>(新)滋賀県健康医療福祉部</td> <td>藤田 恭子</td> </tr> <tr> <td>(新)滋賀県立総合病院</td> <td>木村 和真</td> </tr> </table> <p><b>【事務局】</b>  滋賀県立総合病院 湊山 祐一 (敬称略)</p>		滋賀県立総合病院	山内 智香子 (部会長)	大津赤十字病院	塘 賢二郎 (副部会長)	市立長浜病院	伏木 雅人 (副部会長)	(新)滋賀医科大学医学部附属病院	田中 哲志	(新)大津赤十字病院	琴 順華	滋賀県立総合病院	岡村 理	公立甲賀病院	岡本 直子	(新)彦根市立病院	藤井 滋生	(新)市立長浜病院	大町 衣里子	高島市民病院	大塚 初美	(新)市立大津市民病院	高橋 智枝子	草津総合病院	小林 千帆	済生会滋賀県病院	山田 寿美	近江八幡市立総合医療センター	木本 美由紀	長浜赤十字病院	寺村 育美	(新)東近江総合医療センター	打越 智子	滋賀県医師会	重永 博	滋賀県歯科医師会	柴田 稔	(新)滋賀県薬剤師会	田中 聡美	滋賀県看護協会	初田 聡美	滋賀県歯科衛生士会	中西 美幸	滋賀県がん患者団体連絡協議会	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会	須藤 恵子	(新)滋賀県健康医療福祉部	藤田 恭子	(新)滋賀県立総合病院	木村 和真
滋賀県立総合病院	山内 智香子 (部会長)																																																			
大津赤十字病院	塘 賢二郎 (副部会長)																																																			
市立長浜病院	伏木 雅人 (副部会長)																																																			
(新)滋賀医科大学医学部附属病院	田中 哲志																																																			
(新)大津赤十字病院	琴 順華																																																			
滋賀県立総合病院	岡村 理																																																			
公立甲賀病院	岡本 直子																																																			
(新)彦根市立病院	藤井 滋生																																																			
(新)市立長浜病院	大町 衣里子																																																			
高島市民病院	大塚 初美																																																			
(新)市立大津市民病院	高橋 智枝子																																																			
草津総合病院	小林 千帆																																																			
済生会滋賀県病院	山田 寿美																																																			
近江八幡市立総合医療センター	木本 美由紀																																																			
長浜赤十字病院	寺村 育美																																																			
(新)東近江総合医療センター	打越 智子																																																			
滋賀県医師会	重永 博																																																			
滋賀県歯科医師会	柴田 稔																																																			
(新)滋賀県薬剤師会	田中 聡美																																																			
滋賀県看護協会	初田 聡美																																																			
滋賀県歯科衛生士会	中西 美幸																																																			
滋賀県がん患者団体連絡協議会	菊井 津多子																																																			
滋賀県がん患者団体連絡協議会	須藤 恵子																																																			
(新)滋賀県健康医療福祉部	藤田 恭子																																																			
(新)滋賀県立総合病院	木村 和真																																																			
欠 席 者	なし																																																			
議 事 概 要	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>1. 令和2年度 相談支援部会の取組みについて  (新型コロナウイルス感染対策について)</p> <p>今年度の相談支援部会の取組みについては、先に部会員の皆様から方針についてご承認を賜わり、新型コロナウイルス感染防止対策の動向を見守りつつ、メールによる意見交換等も含め適切な形態・回数で開催することとし、部会は2回程度、ワーキンググループ、研修会についてはそれぞれ1回程度の開催を予定。</p> <p>また、関係病院のご協力を賜り、「滋賀県がん診療連携協議会 相談支援部会 がん相談支援センター等における新型コロナウイルス感染症に関する影響及び対応についてのアンケート」を実施。その結果を資料にまとめたので、各病院の対応や事業の制限等について参考にしていただきたい。また、ほとんどの病院において第1四半期における相談件数の減少が認められる。今後は新型コロナウイルス対応等に関して、部会員の皆様の中で懸案事</p>																																																			

項や連絡事項が生じた場合は、メーリングリストを積極的に活用し、各自発信者として速やかに意見交換や情報共有等を行いつつ、相談支援部会内で課題等を共有しながら検討を進めてまいりたい。

**【滋賀県がん患者団体連絡協議会】**

新型コロナウイルス感染症に対して、医療現場の最前線で頑張ってくださっている医療従事者の皆さまに心から感謝の気持ちを伝えたいと思う。

ご自身の心身に留意して、これからもご尽力くださいますようよろしくお願いいたします。

**2. 滋賀の療養情報の更新について**

次版「第8版」の作成にかかるワーキンググループについては、昨年のメンバーを主体とし、都合の悪い方については個別に対応することとして調整を図りたい。

また、内容については、前版作成時と大きな変更点が無い模様であること、コロナウイルス禍の中、集合して検討することが困難であることから、「第8版」についてはメール連絡等により、前版をベースに加筆・修正を行って対応する方向で進めたい。

なお、「第8版」は、今年度中に、部会により6,000部、県健康医療部により3,000部、合計9,000部の作成を見込んでいる。

**【意見：公立甲賀病院】**

がん相談の初回面談時に、滋賀の療養情報を利用して説明し冊子をお渡ししている。

実際に相談者が情報を探そうとしたときに、QRコードが付いていれば情報の検索がしやすいのではないかと考える。検討願いたい。

**【回答：事務局】**

QRコードを紙面に追加するためには、冊子のURL掲載の各箇所にその分の行数を確保する必要があるが、予算上の制約などにより「現在のA5サイズの様式についてはページ数を追加することが限界に近く、紙面スペースとの兼ね合いが問題になる」と考えられる。また、QRコード追加により冊子作成の工程が増えることも予想される。

しかしながら、ご指摘の利便性については良く理解できるため、ワーキンググループと調整を図りながら、事務局としてはできる限り対応する方向で検討したい。

**3. 滋賀県がん患者団体連絡協議会からの審議事項**

**(1) がん患者サロンの再開について**

サロンの再開については、当協議会で検討した結果、県下統一の再開でなく、許可が出た病院ごとに再開していきたい。

各病院等におかれて再開の条件で明確な指針等があれば参考にさせていただくのでご教示願いたい。

**【大津赤十字病院より】**

がんサロン再開に関しての明確な指針はない。現在、本院では入院患者様の面会制限を行っており、院外の関係者を招いての研修会は実施していない。病院の方針に準じて、がんサロン再開を検討しており、再開の目途は立っていないのが現状。

**【質問：大津赤十字病院より】**

現状では各病院においても、がんサロンの再開は困難だと思われるが、

- ①患者団体様として、がんサロン再開への要望がどれくらいあるのか。
  - ②また、コロナウイルス禍における開催方法のアイデア等があればご教示願いたい。
- 状況等により再開できるかは不確定だが、要望の度合いによっては、再開に向けて何らかの方法を検討する必要はあるかと考える。

**【回答：滋賀県がん患者団体連絡協議会】**

- ①サロン再開への要望について、当協議会としてはサロンを開催したい気持ちは強くある。ただ、参加者は治療中の方が多いのでもし感染されたらという危惧がある。会場を使っても良いという病院側の許可は、感染リスクを考慮した上での許可と思われるので、それをベースに考えたいと考える。また、活動するピアサポーターさんにも活動の意思をそれぞれに確認し、了解された方が活動をするという段取りとしたい。
- ②コロナウイルス禍における開催方法のアイデアについては、
- 参加者について
    - ・人数制限を設ける
    - ・予約制とする
    - ・参加者名簿を作成し、全員に記入してもらう
  - 会場について
    - ・窓がある部屋など換気への配慮をお願いしたい
    - ・狭い部屋の場合は広い部屋へ移つればと考える
  - 開催方法について
    - ・話し合う時間を短くする
    - ・ピアサポーターの人数を制限する
    - ・「コロナ禍での開催について」としたチラシを作り、参加者や院内での周知を図る

(コロナ感染の配慮や名簿管理(個人情報)等についてアナウンスする)

以上のようなことを踏まえて、開催を考えてくださる個々の病院の担当者の方と協議会が話し合っ、開催に向けて丁寧に動きたいと考えている。

**【報告事項・情報共有事項】**

**4. 令和2年度からの相談支援部会の取り組みアクションプラン等について**

**5. PDCAサイクルについて**

- ・令和元年度がん相談後アンケート結果 (4月～3月)
- ・令和2年度度がん相談支援センター等がん相談窓口取り組み実施等について

○先に部会員の皆様にメーリングリストにて照会させていただき、ご承認をいただいた内容は、以下のとおり。

『今年度のアクションプランについては、がん診療連携拠点病院等の整備に関する新指針等に基づいた都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会の「がん相談支援センターPDCA実施状況(チェックリスト共通項目)」を新たに活用することとし、がん相談支援の一層の充実を目標に令和元年度の内容を継続することとする。「滋賀の療養情報」については、昨年度と同様、ワーキンググループを立ち上げ、最新の内容に更新するとともに、予算内で可能な限り多くの方に行きわたるよう、冊数を確保するよう努める予定。

PDCA サイクルに関しては、Plan(計画)を「がん相談窓口取り組み実施状況の充実」とし、Do(実行)では新指針に沿った形で、各関係病院においてがん相談窓口の体制の確保、各支援の実施、それぞれの充実に向けて進めてまいりたい。』

○令和元年度がん相談後アンケートについては、対象13施設中9施設から216件の回答があった。相談の結果については大多数の方から役に立ったとの支持をいただいている。今後もアンケートについては相談者の生の声を反映するものであるため継続していきたい。

○令和2年度がん相談支援センター等がん相談窓口取り組み実施等については、相談対応の人員が昨年度64名から今年度は67名で3名増となっており充実してきている。

○また、上述のとおり今回から「がん相談支援センターPDCA実施状況(チェックリスト共通項目)」に基づき、別添資料のとおり各病院にて自己評価を行っていただいております。全体的にはほぼ取り組みができていますが、まだ改善の余地があるという結果となっている。

	<p><b>【滋賀県がん患者団体連絡協議会】</b>  困っている患者や家族を少なくする為に、たくさんの丁寧な施策があることを知った。評価「3(好ましい状況)」と答えてくださっている病院が多いことに有難いことだと感じる。  一方で、優先順位が「S」でも、「1(好ましくない状況)」と回答されている病院が見受けられる。取り組んでおられる病院とおられない病院があることには、何らかの事情があることと思うが、改善の方向に向かってほしいと願う。よろしく願いたい。</p> <p><b>6. 平成30年度セカンドオピニオン受入れ紹介状況について</b>  「受入状況(他院→自院)」・「紹介状況(自院→他院)」ともに、対象病院の合計は平成28年度以降増加傾向にある。</p> <p><b>7. 滋賀県健康医療福祉部からの報告事項</b>  <b>(1) 今年度の取組みについて</b>  <b>【拡充】</b>小児がん相談支援体制整備構築事業、「滋賀県がん対策推進計画の中間評価について」の説明。</p> <p><b>(2) 令和元年度滋賀県がん患者調査事業の結果について</b>  ※調査結果については以下のwebサイトに詳細を掲載。  がん情報しがのサイト「<a href="https://www.pref.shiga.lg.jp/ganjoho/live/index.html">https://www.pref.shiga.lg.jp/ganjoho/live/index.html</a>」を参照。</p> <p><b>【滋賀県がん患者団体連絡協議会からの補足事項】</b>  ・調査結果については、上記の他、当協議会HPにも掲載あり。  「<a href="https://www.cancer-patients.shiga.jp/navi/navil-2">https://www.cancer-patients.shiga.jp/navi/navil-2</a>」  ・この結果は該当する部会、がん診療連携協議会で報告し、がん対策推進協議会のがん対策の中間評価の資料とする。</p> <p><b>(3) オンライン相談について</b>  アンケートの結果から、現在のところ各病院では電話等で相談対応はできており、今後、患者様からのご要望など状況に応じて相談支援部会で課題等を共有しながら検討を進めていきたい。</p> <p><b>8. その他協議会事務局の報告事項</b>  <b>(1) 「リレーフォーライフ・ジャパン2020滋賀医科大学」の中止について</b>  「リレーフォーライフ・ジャパン2020滋賀医科大学」について、実行委員会より今年度のリレーイベントは「中止」(別会場での開催も検討していたがすべて中止。)との連絡があった。代わりにオンラインイベントの開催を検討しているとのこと。</p> <p><b>(2) 「小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会」について</b>  主催者から京都会場での研修について案内があった。参加ご希望の方については、個別に参加申し込みを行っていただきたい。</p>
そ の 他	特になし

以上のとおり報告します。

令和2年 9月30日

滋賀県がん診療連携協議会 会長 様

相談支援部会 部会長 山内 智香子